

まとめテスト①

中2／確率 まとめ／50点満点・制限時間 25分

なまえ _____

ひづけ _____

- ・全部で50点、制限時間は25分。配点は大問の見出しに書いてある。
- ・計算は別の紙に書く。答えだけここに書く（確率は約分した分数、場合の数・回数は数だけ）。大問5は文で書く。
- ・さいころは大・小を、硬貨・くじ・玉は1つ1つを区別する。

大問1 場合の数・確率の基本

各2点（10点）

- (1) 硬貨2枚を同時に投げる。
表と裏が1枚ずつ出る確率
- (2) 上着3種、ズボン4種、くつ2種から1つずつえらぶ。
組み合わせは何通り？
- (3) 0, 1, 2のカード3枚から2枚をならべて2けたの整数をつくる。何通り？
- (4) 6人から代表2人をえらぶ。
えらび方は何通り？
- (5) 1～20のカード20枚から1枚ひく。素数が出る確率

大問2 確率を求める

各3点（18点）

- (1) さいころ1個を投げる。
5以上の目が出る確率
- (2) 赤玉5個、白玉3個の袋から玉を1個取り出す。
白玉が出る確率
- (3) 硬貨3枚を同時に投げる。
3枚とも裏になる確率
- (4) 大小2個のさいころを投げる。
目の和が5になる確率
- (5) 大小2個のさいころを投げる。
目の積が6の倍数になる確率
- (6) 赤玉3個、白玉2個の袋から玉を同時に2個取り出す。
赤玉1個と白玉1個になる確率

大問3 さいころの表を使う

各4点（8点）

大小2個のさいころを投げる。右の表は、目の和をすべてかいたものである。

目の和（行＝大の目、列＝小の目）

小	1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6	7
2	3	4	5	6	7	8
3	4	5	6	7	8	9
4	5	6	7	8	9	10
5	6	7	8	9	10	11
6	7	8	9	10	11	12

- (1) 目の和が3の倍数になる確率
- (2) 目の和が10以上になる確率

大問4 少なくとも

各4点（8点）

- (1) 硬貨3枚を同時に投げる。
少なくとも1枚は裏になる確率
- (2) 赤玉5個、白玉2個の袋から玉を同時に2個取り出す。
少なくとも1個は白玉の確率

大問5 説明

6点

Aさんは、大小2個のさいころを投げて目の和が7になる確率を、
和は2から12までの11通りだから $\frac{1}{11}$ と考えました。
この考えが正しくない理由を、大問3の表を使って説明しなさい。

